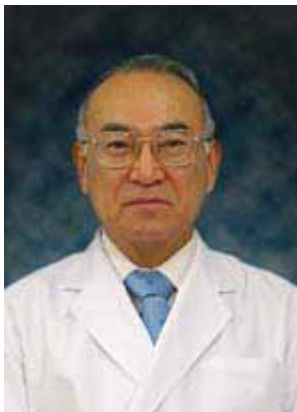


## スタッフ紹介

院長 市川 秀一



## 【プロフィール】

1970年 群馬大学医学部卒業  
 群馬大学医学部第二内科  
 1975年 アメリカミズーリー大学生理学教室留学  
 1983年 群馬大学医学部第二内科 講師  
 1989年 北関東循環器病院開設

## 【所属学会】

- ・ American Physiological Society
- ・ Society for Experimental Biology and Medicine
- ・ The Endocrine Society
- ・ 日本内科学会
- ・ 日本循環器学会
- ・ 日本高血圧学会
- ・ 日本老年病学会等

## 【専門】

高血圧・内分泌・女性ホルモン補充療法

趣味・特技 : 読書、ゴルフ  
 好きな食べ物 : 寿司、日本酒  
 好きな言葉 : 努力、忍耐  
 常日頃心がけていること : 健康に注意し、一病息災を保つ

## [外来診療日]

月・金 : 午前、火・水 : 午後

また、ホルモン補充療法のセカンドオピニオン  
 外来も行っております。(要予約)

今後、本院をどのような病院にしていきたいか

頭から足の先までの循環器疾患を取り扱える専門病院であることと、  
 地域医療をしっかりと担える病院であることの両方を備えた病院を目指しています。

本院のPR

良い病院の基本条件として、診療、研究、教育の3本柱がしっかり実践できる病院であることと思われませんが、本院は、その3本柱を備えている病院です。

## 糖尿病外来

循環器疾患の原因のひとつである糖尿病の患者数は、現在も増えています。本院は群馬大学附属病院の糖尿病専門医による糖尿病外来を、昨年4月より、週2回から週3回に増やしました。

[外来診察日] 火曜日 : 午後、水曜日 : 午前、金曜日 : 午後

## 糖尿病教育入院

糖尿病は一生自己管理が必要な病気であり、そのためには十分な療養指導が必要です。本院では、主に4階病棟で、糖尿病の教育入院を受け入れています。教育入院期間は約4週間が目安で、フローシートに沿って担当看護師が中心になり指導をおこないます。

この入院期間中に、

看護師の個別指導のほかに、管理栄養士による個別栄養指導が2回、薬剤師による薬剤指導、医師による糖尿病教室が計画されています。

また、インシュリン療法や自己血糖測定は、患者さん本人だけでなく、家族も一緒に指導を受けていただきます。

退院前には退院後の生活に対して不安、心配がないかを含めての勉強会をおこないます。

\* 退院後は、外来の担当看護師に引き継ぎ、継続した指導をおこなえるようにしています。